

静岡県

- 静岡県の卸売年間商品販売額の6割を 静岡市と浜松市で占める -

静岡県の年間商品販売額を業種別にみると、卸売業では化学製品卸売業が全国5位、自動車卸売業が全国7位となっています。また、小売業では写真機・写真材料小売業が全国7位と上位に入っています。

事業所数をみると、卸売事業所の50.0%、小売商店の39.8%を静岡市と浜松市で占めています。年間商品販売額でみると、卸売業の64.5%、小売業の42.8%を静岡市と浜松市で占めています。

小売商店の立地をみると住宅地区の割合が33.7%と最も高くなっています。

商業集積地区の内訳をみると、駅周辺型、市街地型、住宅地背景型が30%前後となっており、立地にばらつきがみられます。

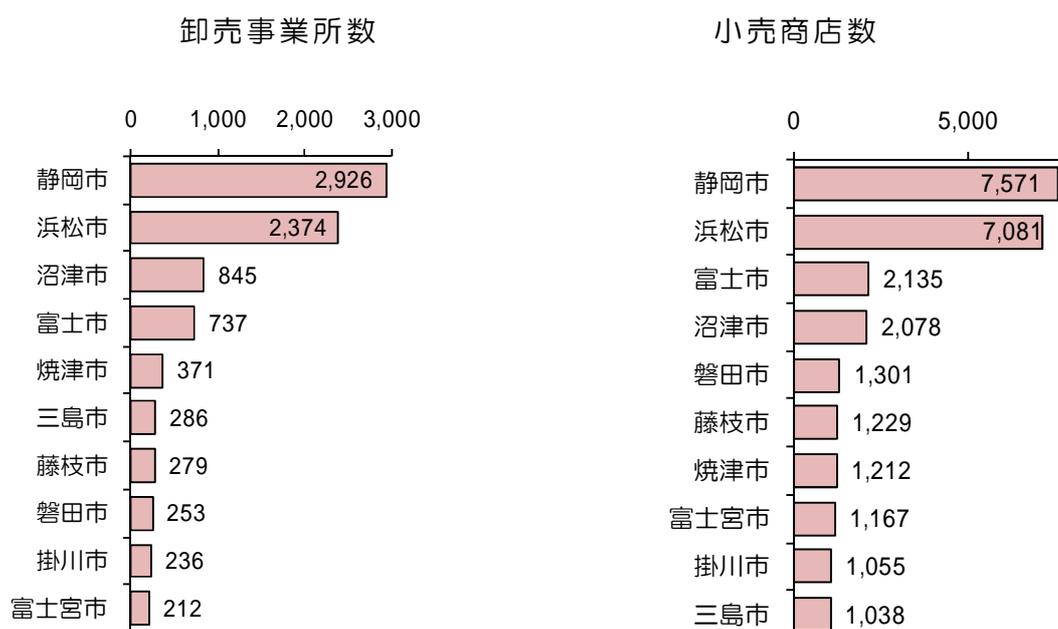
1. 事業所(小売は商店)数、就業者数、年間商品販売額 (平成19年)

	事業所数		就業者数		年間商品販売額		
		全国順位	(人)	全国順位	(百万円)	全国順位	
全国	1,472,658	-	11,685,048	-	548,237,119	-	
静岡県計	47,394	10	330,084	10	11,054,615	11	
業 種 別	卸売業計	10,608	9	89,271	9	6,976,433	11
	各種商品卸売業	34	10	598	6	61,772	9
	繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	111	8	475	10	25,925	10
	衣服・身の回り品卸売業	340	12	2,286	15	69,680	16
	農畜産物・水産物卸売業	1,280	9	13,016	9	1,049,155	8
	食料・飲料卸売業	1,500	6	13,532	8	840,449	12
	建築材料卸売業	1,263	10	8,676	10	554,041	11
	化学製品卸売業	493	7	3,870	6	339,505	5
	鉱物・金属材料卸売業	502	9	4,568	13	862,177	9
	再生資源卸売業	316	9	2,276	9	83,471	10
	一般機械器具卸売業	1,053	8	8,015	10	700,962	8
	自動車卸売業	602	9	6,080	10	505,847	7
	電気機械器具卸売業	532	11	5,454	12	569,121	14
	その他の機械器具卸売業	313	11	2,795	11	184,472	11
	家具・建具・じゅう器等卸売業	444	9	2,674	14	101,923	14
	医薬品・化粧品等卸売業	469	10	4,607	12	434,406	11
	他に分類されない卸売業	1,356	9	10,349	10	593,528	12
	小売業計	36,786	10	240,813	10	4,078,182	10
	各種商品小売業	186	9	13,480	12	306,636	12
	織物・衣服・身の回り品小売業	5,714	10	21,935	10	347,065	11
	飲食品小売業	12,803	10	104,302	10	1,323,501	10
	自動車・自転車小売業	3,184	8	18,889	10	551,640	10
	家具・じゅう器・機械器具小売業	2,838	10	11,738	11	268,514	11
	その他の小売業	12,061	10	70,469	10	1,280,825	10
	医薬品・化粧品小売業	2,615	10	16,060	10	281,642	10
	農耕用品小売業	444	9	1,846	11	39,458	19
	燃料小売業	1,803	11	12,484	10	455,766	9
書籍・文房具小売業	1,170	12	12,636	12	120,220	10	
スポーツ用品・かん具・娯楽用品・楽器小売業	1,076	10	5,782	10	87,258	10	
写真機・写真材料小売業	136	5	530	7	6,225	7	
時計・眼鏡・光学機械小売業	641	10	2,100	10	25,115	10	
他に分類されない小売業	4,176	10	19,031	10	265,142	10	

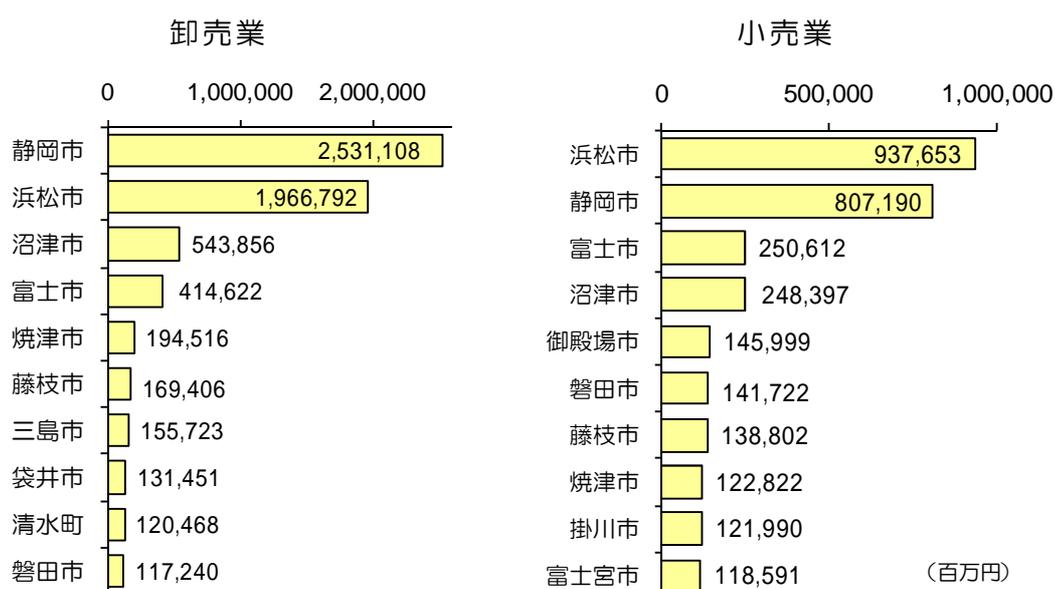
2. 市町村別の状況

静岡県の事業所数をみると、卸売事業所の50.0%、小売商店の39.8%を静岡市と浜松市で占めています。年間商品販売額でも、卸売業の64.5%、小売業の42.8%を静岡市と浜松市で占めています。また、小売年間商品販売額では浜松市が静岡市を上回っています。

【事業所(商店)数の上位10市町村】(平成19年)

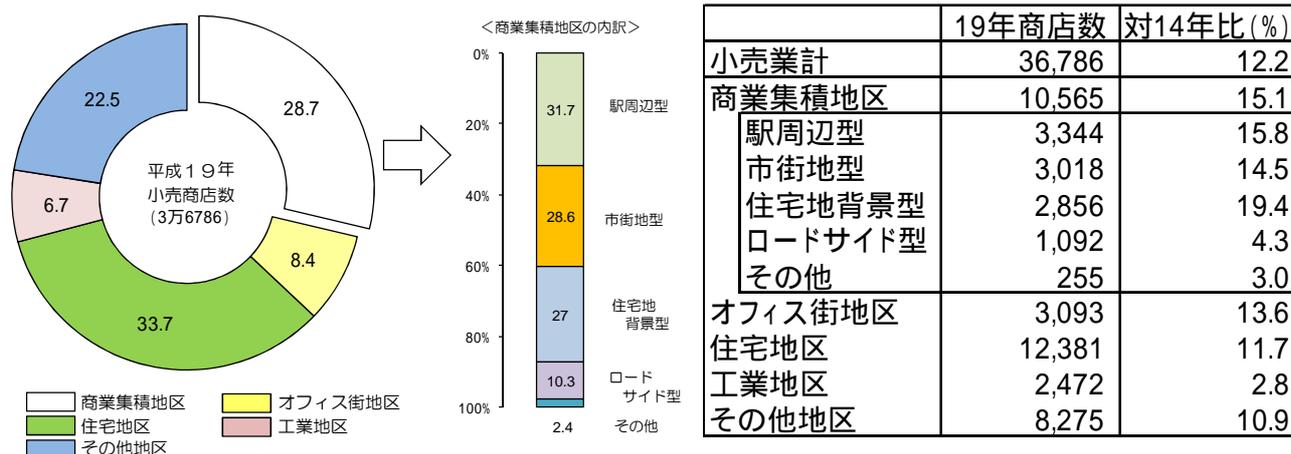


【年間商品販売額の上位10市町村】(平成19年)



3. 立地別にみる商店(小売業)

小売商店の立地をみると、住宅地区の割合が33.7%と最も高くなっています。商業集積地区の内訳をみると、駅周辺型、市街地型、住宅地背景型が30%前後となっており、立地にばらつきがみられます。



4. 品目別年間商品販売額

品目別に年間商品販売額をみると、卸売品目では1位は「生鮮魚介」、2位は「他の一般機械器具」、3位は「電気機械器具(家電を除く)」となっています。

【販売上位10品目】(平成19年)

